

2022年7月6日

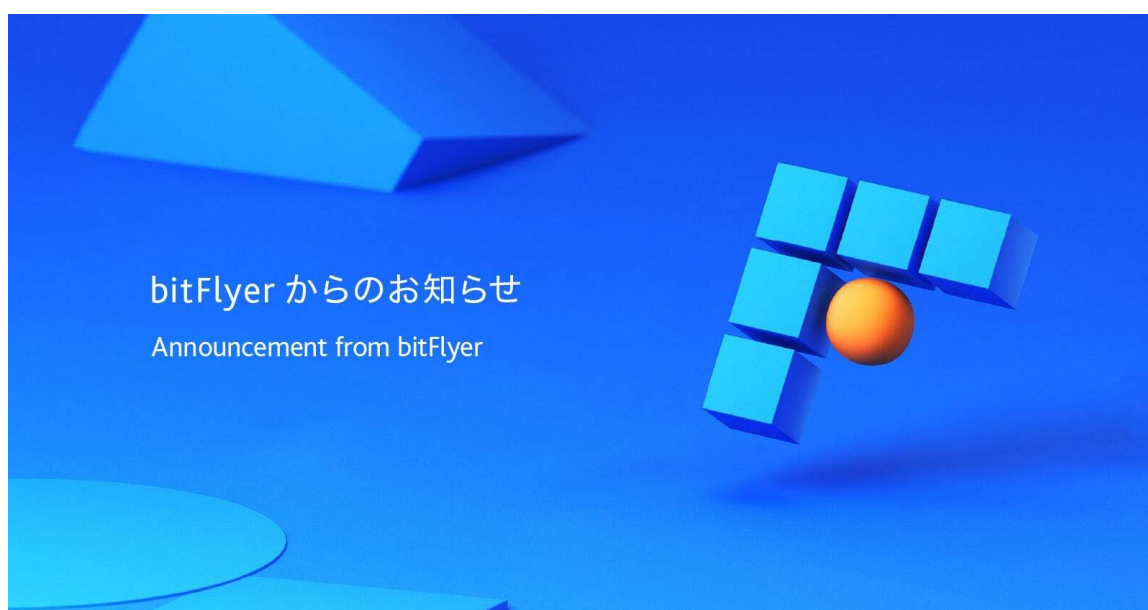
報道関係各位

株式会社 bitFlyer

新規暗号資産「ポリゴン (MATIC)」「メイカー (MKR)」 取り扱い開始予定のお知らせ

国内最大級の暗号資産取引所を運営する株式会社 bitFlyer（本社：東京都港区、代表取締役：関 正明）は、今後、同社のアルトコイン販売所において、新たに「ポリゴン (MATIC)」と「メイカー (MKR)」の取り扱いを予定していることをお知らせします。これらは、bitFlyer において、それぞれ 16、17 番目の暗号資産となります。

なお、これらの新規暗号資産の取り扱い開始日については、改めてお知らせいたします。bitFlyer では、今後も積極的に新規暗号資産の取り扱いを増やしていくことで、お客様の利便性向上に努めてまいります。



■「ポリゴン (MATIC)」について

- ・通貨名：Polygon（ポリゴン）
- ・ティッカーシンボル：MATIC
- ・特徴：ポリゴンは、手数料の高騰や処理速度の低下などイーサリアムブロックチェーンが抱えるスケーラビリティ問題を解決、補完する為に作られたサイドチェーンです。ポリゴンチェーンは、イーサリアムなど異なるブロックチェーン間で資金移動ができるブリッジ機能を有しており、独自チェーン上では比較的安価な手数料で送金ができます。また、ポリゴンは、ブロックチェーンゲームや NFT、DApps など様々な分野でユーティリティトークンとして実際に活用されています。

■ 「メイカー (MKR) 」について

- ・通貨名：Maker（メイカー）
- ・ティッカーシンボル：MKR
- ・特徴：メイカーは、暗号資産 DAI を発行、管理する MakerDAO プロジェクトにおけるガバナンストークンです。ユーザーは、イーサリアムベースの様々な暗号資産を担保に DAI を発行できるほか、DAI を活用する DApps を利用できます。また、メイカーの保有者は投票を通して様々な運営上の決定に参加できます。

【株式会社 bitFlyer について】

「ブロックチェーンで世界を簡単に。」をミッションに掲げ 2014 年に設立され、兄弟会社である bitFlyer USA, Inc. 及び bitFlyer EUROPE S.A. と共にグローバルに暗号資産取引事業を展開し、現在 300 万人^{*1}を超えるお客様にご愛顧いただいています。暗号資産交換業者及び第一種金融商品取引業者として、サービスの拡大・改善を続け、一人でも多くのお客様にご満足いただける流動性の高い暗号資産取引所を目指しています。

サービスサイト：<https://bitflyer.com>

^{*1} 2022 年 5 月現在、bitFlyer グループ日米欧 3 拠点にアカウント作成された件数。bitFlyer は、bitFlyer USA, Inc. および bitFlyer EUROPE S.A. への媒介取引などの行為は行っておりません。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 bitFlyer 広報

〒107-6233 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

お問い合わせ先：pr@bitflyer.com